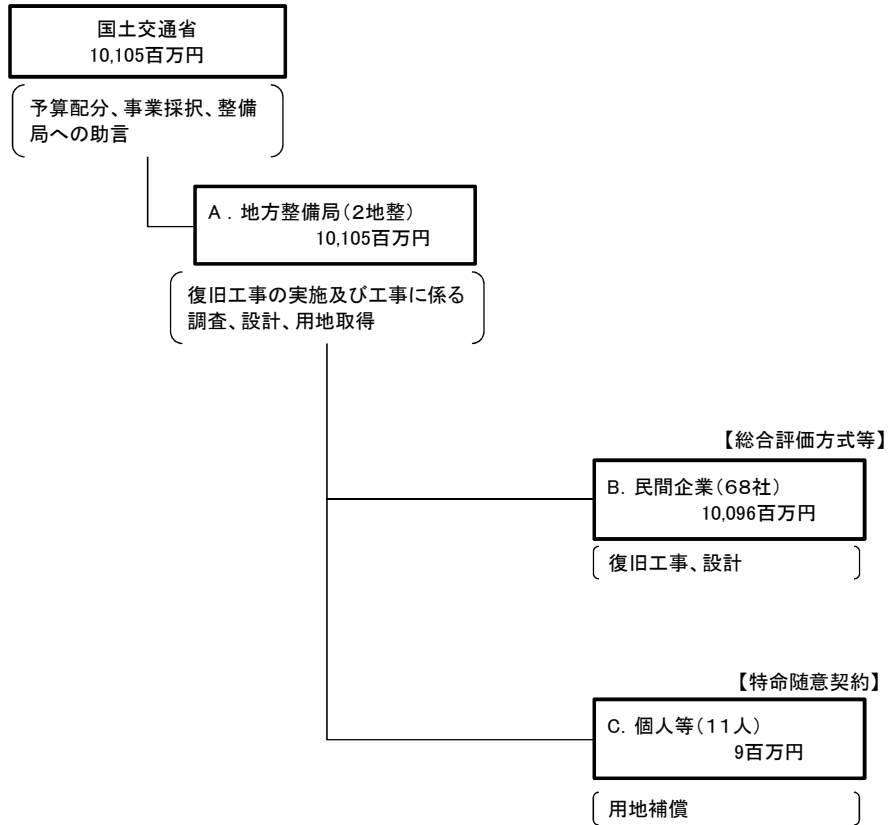


平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	道路災害復旧費(東日本大震災関連)		担当部局庁	道路局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H23～		担当課室	国道・防災課		課長 茅野 牧夫		
会計区分	一般会計		政策・施策名	-				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	「東日本大震災からの復興の基本方針」 (平成23年7月29日東日本大震災復興対策本部決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	・東日本大震災により生じた直轄道路の被災箇所について、早急に復旧を図り、安全で円滑な道路交通を確保することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	・東日本大震災の影響による道路損壊、滅失、埋没等の被災箇所について、応急復旧により早期に道路交通を確保するとともに、原則、被災前の原形復旧工事を実施し、原形に復旧する場合は困難な場合においては、従前の効用を復旧するための必要最小限度の対策工事を実施する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算		47,107	-	3,718	6,640	
		繰越し等		-20,208	18,229			
		計		26,898	18,229	3,718	6,640	
	執行額		9,211	8,159				
	執行率(%)		34.2%	44.8%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	東日本大震災による被害を受けた道路の復旧		成果実績		-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	東日本大震災による被害を受けた道路の復旧		活動実績 (当初見込み)		-	-	-	-
					-	-	-	( - )
単位当たりコスト	-		算出根拠		-			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	東日本大震災災害復旧等事業費	3,718	6,640					
	計	3,718	6,640					

事業所管部局による点検					
	項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	東日本大震災により生じた直轄道路の被災箇所について、早期に復旧を図り、安全で円滑な道路交通を確保することに寄与。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	入札及び契約内容の妥当性については、第三者機関である入札監視委員会等により審議。市町村復興計画に基づく河川・都市施設等の関連計画の策定、地元協議等により、設計変更が生じ時間を要する等したため不要が生じた。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○			
	単当たりコストの水準は妥当か。	○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	被災した道路の早期復旧を実施。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-			
	事業番号	類似事業名			所管府省・部局名
点検結果	引き続き、過去の施工事例や新技術を活用するなどし、復旧工法を工夫することで、事業実施期間の短縮やコスト縮減など事業実施の効率化に努める。				
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
事業内容の改善	東日本大震災の被災地域の自治体と連携し、市町村が策定する復興計画等を踏まえた、手戻りのない災害復旧を図るとともに、これまでの災害復旧の経験と知見を活かし、コスト縮減等に取組むこと。				
	所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				
-	-				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年		平成23年		平成24年	



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.東北地方整備局			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	復旧工事の実施及び工事に係る調査、設計、用地取得	10,008			
計		10,008	計		0
B.大成建設(株) 東北支店			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	復旧工事	556			
計		556	計		0
C.個人(イ)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	用地補償	5			
計		5	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東北地方整備局	復旧工事の実施及び工事に係る調査、設計、用地補償	10,008	-	-
2	関東地方整備局	復旧工事の実施及び工事に係る調査、設計	97	-	-
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大成建設(株) 東北支店	復旧工事	556	1	91.6%
2	(株)ガイアートT・K 東北支店	復旧工事	533	2	90.4%
3	りんかい日産建設(株)東北土木支店	復旧工事	405	7	86.3%
4	山口建設(株)	復旧工事	351	4	91.6%
5	大成ロテック(株) 東北支社	復旧工事	351	12	88.4%
6	(株)小澤組	復旧工事	343	6	88.8%
7	(株)佐々木組	復旧工事	326	3	87.4%
8	鹿島道路(株) 北日本支店	復旧工事	321	12	87.1%
9	(株)佐藤渡辺 東北支店	復旧工事	299	12	87.5%
10	(株)佐藤渡辺 東北支店	復旧工事	291	4	93.6%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人(イ)	用地補償	5	随意契約	100.0%
2	個人(ロ)	用地補償	3	随意契約	100.0%
3	個人(ハ)	用地補償	0.3	随意契約	100.0%
4	個人(ニ)	用地補償	0.3	随意契約	100.0%
5	個人(ホ)	用地補償	0.1	随意契約	100.0%
6	個人(ヘ)	用地補償	0.03	随意契約	100.0%
7	個人(ト)	用地補償	0.02	随意契約	100.0%
8	個人(チ)	用地補償	0.02	随意契約	100.0%
9	個人(リ)	用地補償	0.02	随意契約	100.0%
10	個人(ヌ)	用地補償	0.008	随意契約	100.0%